

2007 年度

科目名 まちづくり論	対象学科・学年 文学部コミ1回生 教育教福1回生 人間人社1回生	担当者 次田 健作
授業テーマ 変わりつつある地域社会を様々なまちづくりの取り組みに探る。		
授業の概要と目標 最近、全国規模でユニークなまちづくりが話題になっています。たとえば、障害者やお年寄りが住みやすいバリアフリーの町、テーマを設けて地域が団結することで、住民間の交流を活発にした町。町は今、いろいろなスタイルで変わろうとしています。授業では、こうした元気のある町のリーダーたちから話を聞いたり、ビデオを見たりしながら、今後ますます必要とされる市民や住民主体の新しい試みを探っていきたいと思っています。		
評価方法 レポートの提出。		
テキスト とくに指定はしない。	著者	出版社
参考書 授業の中で適宜指示・紹介する。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1) 誰が「まち」をつくるのか ― 「まちづくり」の主体としての市民 ― 2) 〈まちづくり〉と住宅 ― コーポラティブハウス・長屋リノベーション等 ― 3) 〈まちづくり〉と市町村合併 4) 子どもと〈まちづくり〉 ― 子どもが育むまち、まちが育む子ども ― 5) フィールドワークⅠ ― 富田林市寺内町の見学 6) 不登校・「非行」の子どもたちにとって「まち」とは？ 7) 〈まちづくり〉の実践事例から ① 記録映画「ふれあうまち―向島・オデッセン物語」― 8) 〈まちづくり〉の実践事例から ② 日雇い労働者の街―愛隣地区の実践から― 9) 〈まちづくり〉の実践事例から ③ 福祉の〈まちづくり〉 10) 〈まちづくり〉の実践事例から ④ 神戸大震災後の街づくりと人びとの暮らし 11) フィールドワークⅡ ― 生野コリアタウン (外部講師に案内してもらう) 12) 地域通貨の試みと〈まちづくり〉① 13) 地域通貨の試みと〈まちづくり〉② (外部講師を予定) 14) 街づくりとその主体―NPO 論 15) まとめとテスト ※ テーマによって学外にフィールドワークにでかけるときは、日程が時間割と異なる場合があります。		